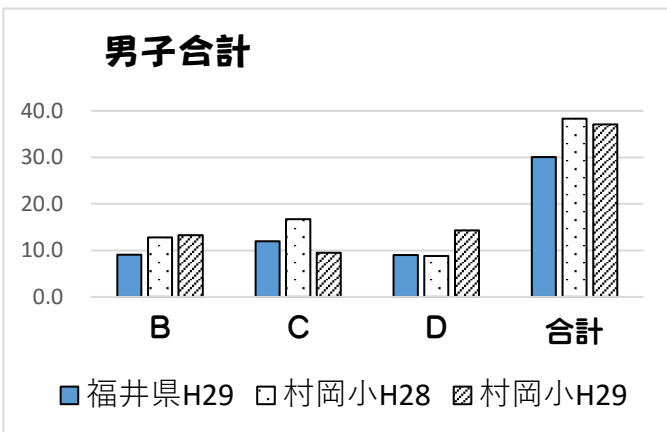


# 保健便り

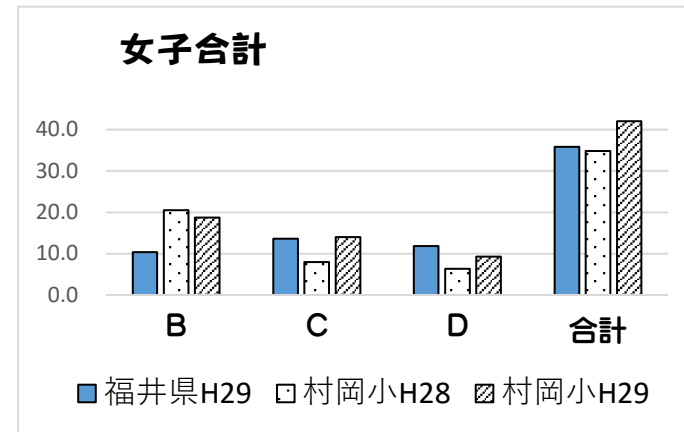
H30.2.16  
村岡小学校  
保健室

平成29年度4～6月に行われた健康診断について、福井県全体の結果(福井県保健統計)が発表されました。今回は「視力」と「むし歯」について村岡小学校と比較してみました。(参考までに昨年の結果も載せました。)  
(全国の統計結果については、まだすべてのデータが発表されていないので、今回は総合計のみ比較してあります。)

男子	H29 福井県	H28 村岡小	H29 村岡小
B(0.9～0.7)	9.1	12.8	13.3
C(0.6～0.3)	12.0	16.7	9.5
D(0.3未満)	9.0	8.8	14.3
<b>合計</b>	<b>30.1</b>	<b>38.3</b>	<b>37.1</b>

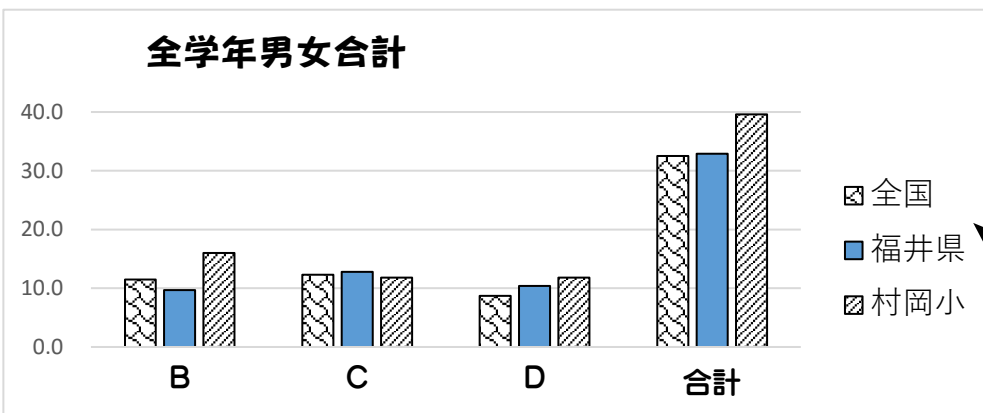


女子	H29 福井県	H28 村岡小	H29 村岡小
B(0.9～0.7)	10.4	20.5	18.7
C(0.6～0.3)	13.6	8.0	14.0
D(0.3未満)	11.8	6.3	9.3
<b>合計</b>	<b>35.8</b>	<b>34.8</b>	<b>42.0</b>



29年度

男女合計	全国	福井県	村岡小
B(0.9～0.7)	(11.5)	9.7	16.0
C(0.6～0.3)	(12.3)	12.8	11.8
D(0.3未満)	(8.7)	10.4	11.8
<b>合計</b>	<b>(32.5)</b>	<b>32.9</b>	<b>39.6</b>

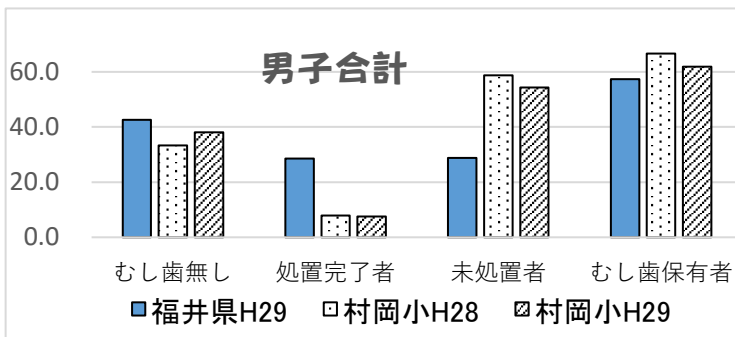


\*全国調査ではメガネ・コンタクトを使用している人数は含まれていません。

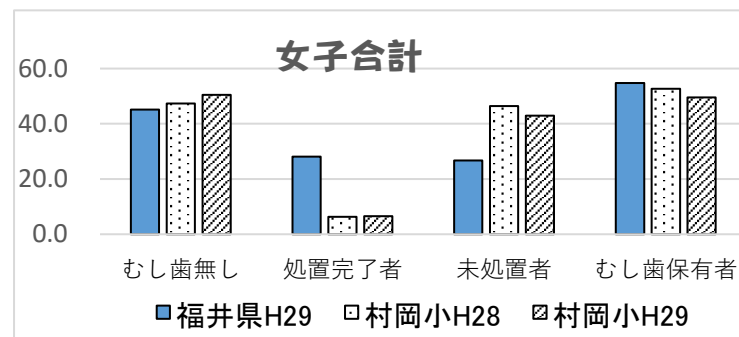
村岡小学校の特徴として、福井県の平均よりもB(0.9～0.7)とD(0.3未満)の児童が多いことがわかります。昨年度はBだけが多かったのですが、今年度はDも上回っています。

\*福井新聞記事より  
「スマートフォンなどの普及により、子どもは普段の生活の中で目を酷使してしまっている。目は6歳頃には大人と同じようなサイズになり、視力も大きく発達するとされているが、調査結果は自然な発達が阻害される由々しき事態となっている。それなのに今のデジタル社会が子どもの健康を損ねているという弊害に関する意識が社会全体で欠けているのではないかと。まずは大人が意識を変革して、子どもにスマホやテレビゲームを長時間させないなど、具体的な行動につなげる必要がある」

男子	福井県 H29	村岡小 H28	村岡小 H29
むし歯無し	42.6	33.3	38.1
処置完了者	28.6	7.9	7.6
未処置者	28.8	58.8	54.3
<b>むし歯保有者</b>	<b>57.4</b>	<b>66.7</b>	<b>61.9</b>

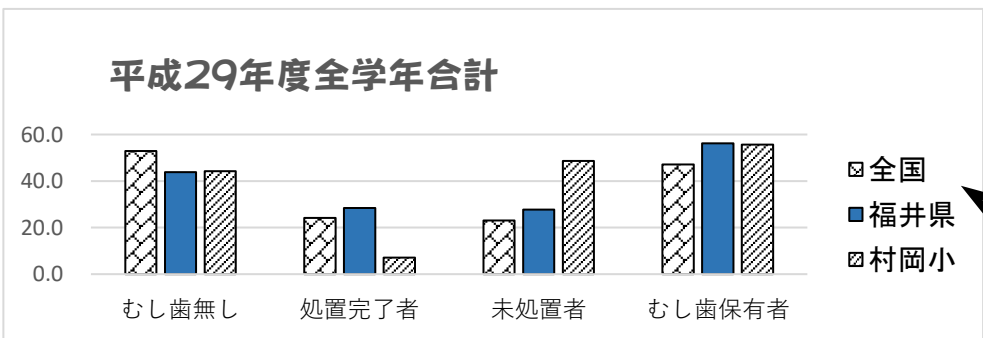


女子	福井県 H29	村岡小 H28	村岡小 H29
むし歯無し	45.2	47.3	50.5
処置完了者	28.1	6.3	6.5
未処置者	26.7	46.4	43.0
<b>むし歯保有者</b>	<b>54.8</b>	<b>52.7</b>	<b>49.5</b>



29年度

男女計	全国	福井県	村岡小
むし歯無し	52.9	43.8	44.3
処置完了者	24.1	28.4	7.1
未処置者	23.0	27.8	48.6
<b>むし歯保有者</b>	<b>47.1</b>	<b>56.2</b>	<b>55.7</b>



村岡小学校の特徴として、処置完了者が少ない、つまり、むし歯を治していない「未処置者」が多いことがわかります。

未処置者48.6%のうち、1月末までに63.5%の人が治療が完了したので、処置完了者は7.1%⇒38%となりました。  
新年度になると、また歯科検診があります。新しいむし歯ができないように、「歯みがき」への声かけをお願いします。